



佐野市運動公園陸上競技場で開催された「関東高等学校駅伝競走大会」



平成34年の栃木国体では、佐野市はラグビー、成人バレーボールの会場の予定です。

6月に渡良瀬緑地で開催された「SBIカップ」都内在住のインドの方々・約300人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。

市では、スポーツ立市をリーディングプロジェクトとして掲げ、「スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり」を目指して、現在、「生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備」と「スポーツツーリズムの推進」の2つの施策に取り組んでいます。

## スポーツツーリズムの推進

### ○スポーツツーリズムとは？

大会への参加者やスポーツの観戦者など「スポーツに関わる人々」が現地を訪れることで、交流人口の増加や地域観光への波及を目指す取り組み。国の施策としても「観光立国戦略」の一環と位置付けられています。

### ○佐野市の取り組み

左のページにあります「栃木県高等学校駅伝競走大会」(平成25年度以降)の開催や、「関東高等学校駅伝競走大会」(平成25・26年度)など大きな大会の開催を通し、本市を訪れる方が増えています。

また、こうした大会の誘致・開催のほか、「クリケットのまち」として今年4月に旧田沼高校グラウンドを「国際クリケット場」としたことで、合宿や大会・練習などを行うために、東京圏などからクリケットを楽しむ方々が毎週末のように佐野市を訪れており、今年4月～8月末の間だけでも延べ3,500人を超える方が市内でプレーを楽しんでいます。

クリケットは南アジア諸国などで広く楽しまれており、イスラム教圏の国々(ムスリム)の皆さんがクリケットをきっかけとして佐野市にいらしたことで、広報さの9月号でご紹介したように、ムスリムを中心とした観光客誘致(インバウンド)につながっています。

## さのマラソン大会の「キロ表示」ボランティアを募集

フルマラソンコースで、参加ランナーに現地点のキロ表示を示す看板を持って、エールを送っていただける方を募集します。



- ▶ **日時** = 12月11日(日)雨天決行  
午前9時30分に運動公園陸上競技場をスタート
- ▶ **募集人数** = 2人1組で先着38組  
※未成年の方は、保護者の了解を得てください  
(中学生以下は必ず成年の方とご参加ください)  
詳細は、お申込みいただいたのち、説明会を実施し、ご説明します。

■ **申込** = 10月28日(金)までに、  
スポーツ立市推進課 ☎(20)3049

## 「する」スポーツ・「観る」スポーツ・「支える」スポーツ

スポーツには、生涯スポーツや選手の育成を目的とする「する」スポーツ、競技者が見る人に勇気と感動を与える「観る」スポーツ、大会運営などを担う「支える」スポーツの3つがあります。

例えば、左の「さのマラソン大会のボランティア」は「支えるスポーツ」として、大会に参加する皆さんを「おもてなしの心」で迎え、選手の皆さんが気持ちよく競技できるよう「支える」ものです。

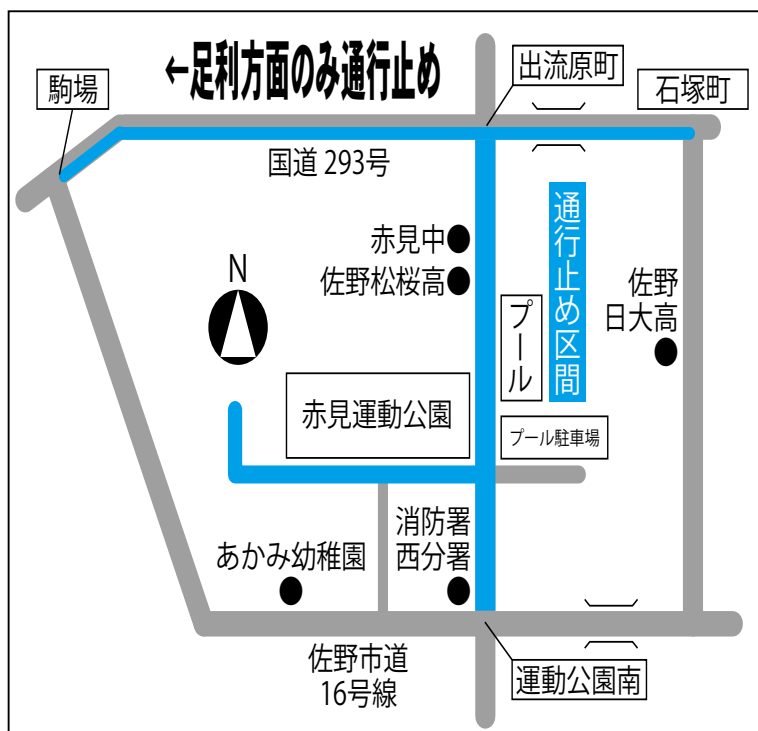
市は今後も市民がそれぞれの立場でスポーツに参加しやすい環境を整備・確保できるよう進めていきます。

■ **問合せ** = スポーツ立市推進課 ☎(20)3049

## 栃木県高等学校駅伝競走大会

～頑張る選手に声援を送り、大会を皆さんで盛り上げましょう！

- ▶ **日時** = 11月3日(木・祝) スタート：女子午前10時から・男子正午から
- ▶ **コース** = 運動公園陸上競技場を発着・中継点とする赤見町・出流原町の周回コース
- ▶ **通行止めの時間** = 午前9時50分～午後2時30分  
**国道293号線(足利方面の通行止め)：午前10時～10時15分、正午～午後1時35分(予定)**



師走の都大路「全国高校駅伝」への出場を目指し、県内各校のチームが白熱したレースを繰り広げます。皆さんのご声援と会場周辺の交通規制へのご協力をお願いします。  
※付近の道路が混雑することが予想されますので応援で応援になる際は、午前9時50分までにプール駐車場へお越しください

※国道293号線の通行止めは、足利方面の車線が「石塚町交差点」から「駒場交差点」までとなります

■ **問合せ** 栃木県高等学校体育連盟陸上競技専門部・藤田(さくら清修高等学校内) ☎028(682)4500

